

こちらフリースクールです。生きる力を育てたい!

先日、法人総会が行われ、フリースクール事業も昨年度の事業報告をさせて頂きました。その報告書をまとめる時に毎年思うのは、フリースクールの活動の成果を見せるのはなかなか難しい、ということです。

フリースクールの活動の成果は、「何人入会した」、「地域や関係機関とつながれた」、「こんなプログラムを何回実施した」という数字にして見やすいものももちろんそうなのですが、一番の成果は「子どもたちが活動を通してどうなっていったか」です。毎日、子どもたちと接している私たちは、一人一人の変化や成長を確かに感じており、「一歩一歩その子のペースで前に進んでいる」と胸を張って言えるのですが、それを外の人にわかってもらえるように表すのが、なかなか難しいのです。そこで今回は、通っている子どもに、フリースクールの活動で自分がどう

変わったか、アンケートをとってみました。「フリースクールの活動で、自分が成長した所はどこですか?」という質問に対して、子どもたちは、「安心して過ごせるようになった」、「コミュニケーションの力がついた」、「自分のことを決めることができた」、「将来働くときに役に立つ力がついた」などいろんな答えを返してくれました。その中で、一番多かった回答が「仲間ができた」というものでした。また、「フリースクールに求めるものは何ですか?」という質問に対して、「楽しさ」や「多様な体験」などの答えが出されましたが、一番多かった答えは、「安心して居場所であってほしい」でした。

私たちは、フリースクールは、「子どもたちが、安心して居場所」、「人と繋がること

のできる場所」、「生きる力を育てられる、多様な学びが体験できる場所」でありたいと思い活動をつくっています。このアンケートを通して、みんなで作ってきたフリースクールの活動が、子どもたちの求めるものや、子どもたちの成長にしっかり繋がっているということ、改めて強く感じることができました。これからも、子どもたちの今に目を向け、その子の声に耳を傾け、活動をつくっていききたいと思います。



これからの活動予定

■ビーンズふくしま創立記念日 9月9日(土)

- イベントの詳細につきましては、
ビーンズふくしま事務局までお問い合わせください。
- 7月27日(木) ハワイアンズに行こう
(うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト県北・県中)
- 8月2日(水) みんなの家夏まつり(みんなの家@ふくしま)
- 8月4日(金) 福島わらじ祭り「わらじおどり」参加(フリースクール)
- 8月5日(土) デイキャンプ
(うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト県北・県中)
- 8月8日(火) こども放射線ワークショップ(みんなの家@ふくしま)

新人紹介

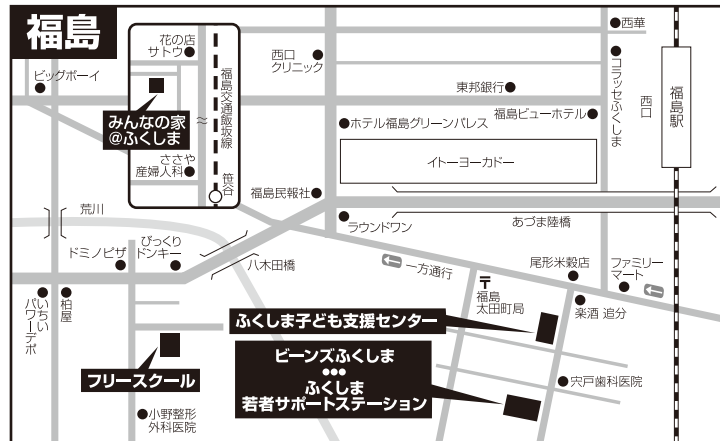
小さな変化を大事に積み重ね新たな扉を見つけられるように、温かい関わりがしたいです。

福島県ひきこもり支援センター
しづや
蒔谷ちひろ

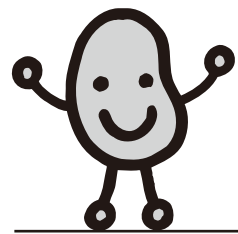


編集後記

梅雨入りもして、気づけば夏休みまであと少しという時期になりました。夏といえば、イベントの季節ですね。暑さに対抗するように全国各地で様々なイベントが開催されます。ビーンズでも、それぞれの事業でこの時期ならではの企画が持ち上がっています。今回の紙面では詳しくお伝えできていませんので、ぜひ事務局に問い合わせいただければと思います。エネルギーギッシュに、楽しく夏を過ごしましょう!



●ビーンズふくしまのホームページ こちらへアクセス → <http://www.beans-fukushima.or.jp/>



ビーンズ通信

●発行日/2017年7月10日

Vol.82

●発行元
特定非営利活動法人
ビーンズふくしま
〒960-8066 福島県福島市矢剱町22-5 2F
TEL&FAX 024-563-6255
URL <http://www.beans-fukushima.or.jp/>
E-mail info@beans-fukushima.or.jp

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。

15回目の総会を迎えて ～子ども若者と共に～

去る6月18日、第15回ビーンズふくしま定期総会が開催されました。
総会では、昨年度の活動報告と共に、今年度の活動計画を報告、会員の皆様の承認をいただきました。

不登校の子どもたちの居場所を、とスタートしたビーンズふくしまは、その後出会った社会での生きにくさを抱えた若者やそのご家族、そして、震災後の子どもたちへの支援、様々な地域の課題とニーズに応えながら取り組んでくる中で、その活動を広げてきました。今年度も継続して取り組みを進めていきたいと思っています。

不登校の子どもたちの支援を進めることを目的にした「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」、通称「教育機会確保法」が昨年末に公布され、今年2月に施行されました。子どもたちが教育を受ける機会を確保するための施策を国や自治体の責務として、必要な財政上の措置を講じることを求める法律です。こうした大きな動きを背景に、ひとりでも多くの子どもたちに繋がって行くことができるよう、取り組みを進めていきたいと思っています。

生活困窮家庭の子どもたちに対す

る取り組みは、今、社会的に大きな注目が集まっています。ビーンズふくしまとしても継続して取り組んでいる事業であり、今年度も関係機関と連携しながら、地域にその支援のしくみを構築していくことをめざして進めていきます。

みんなの家@ふくしまは、今年度福島市子育て支援センターの委託を受け、スタートしました。子どもたちの育ちを支える地域の場としての取り組みを広げていきます。



持てないでいた若者たちが、活動に参加していくことで、その力を回復し、自らすすんでいく姿を見た時に、この事業の重要性を

強く感じています。若者支援の必要性和本事業の有効性を広く伝えながら、次年度につなげていく取り組みに力を入れていきたいと思っています。

今年度も子どもたち若者たちに寄り添いながら、活動を進めていきますので、皆さまのご協力のほど、よろしく願いいたします。

強く感じています。若者支援の必要性和本事業の有効性を広く伝えながら、次年度につなげていく取り組みに力を入れていきたいと思っています。

今年度も子どもたち若者たちに寄り添いながら、活動を進めていきますので、皆さまのご協力のほど、よろしく願いいたします。

新しい理事の紹介

子ども若者のニーズに応えるために



特定非営利活動法人
ビーンズふくしま
郡山事業部門長
遠藤 宏志

ビーンズふくしまで郡山事業部門長を担当しております遠藤宏志と申します。ビーンズふくしまとの出会いは2008年にボランティアとして関わったのが最初でした。その翌年の2009年に若者の就労支援事業に職員として携わる事となり、その後、生活困窮家庭の子どもたちへの支援やひきこもりの子ども若者への支援を担当させていただきました。困難

な状況に置かれている子ども若者への支援の必要性は変わらず存在していますが、子ども若者それぞれの具体的なニーズは私が入職した頃とは大きく異なります。刻々と変化するニーズに対してビーンズふくしまが一丸となって応えていけるよう、事業間の風通しや職場環境等をこれまで以上のものにしていけるよう努めて参りたいと存じます。

福島 居場所 部門

ほっと肩の力を抜いて、自分らしく居ることができ、
成長できる場所、それが「居場所」です。
私達は、それぞれに必要な、安心できる地域の居場所をつくり、
そこに集う「人と人」、そして「人と社会」との架け橋を繋いでいきます。

フリースクールビーンズふくしま

小学生から概ね成人前の子どもたちが、安心して過ごせる地域の居場所です。いろんな年齢の子どもや、ボランティアさん、地域の方などと交流もできます。日常や行事を通して丁寧に子どもに寄り添いながら、多様な学びの機会を提供し、その子が主体的に自分の生き方を選択できるようにサポートをしています。

●開所日時/火～土曜日
9:00～17:00(祝祭日及び年末年始を除く)
〒960-8164 福島市八木田字中島106-1
TEL・FAX: 024-529-5184
[MAIL] info-freeschool@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://fs.beans-fukushima.or.jp/
[ブログ]http://ameblo.jp/usagitokame009/

子どもの学習支援 (県北・相双)

子どもの貧困対策事業として、福島県の委託を受け、県北・相双地区の町村で、生活保護・困窮世帯の小学生～高校生の子どもたちを対象に学習支援を行っています。家庭訪問型の学習支援のほか、公民館等を借りて集合型の学習会を開催しています。子ども本人や保護者等への相談支援も行っています。

〒960-8164 福島市八木田字中島106-1
フリースクールビーンズふくしま内
TEL: 080-9413-5241 (担当者直通)
[MAIL] info-gakusyusien@beans-fukushima.or.jp



相談 部門

ご本人やご家族の悩みや困りごとをお聞きし、
整理するお手伝いをします。
また、必要に応じて関係機関につないだり、
地域への働きかけを行います。

ふくしま若者サポートステーション

15歳～39歳の若者を対象に、「働く自信がない」「仕事が長く続かない」「人間関係でつまづいた」「面接がこわい」等、仕事を始めるにあたって様々な不安を抱える方をサポートします。ぜひ、一緒にここから一歩を踏み出してみませんか? ご本人からの相談だけでなく、ご家族からの相談もお受けします。

●開所日時/火～土曜日
10:00～17:00(祝祭日及び年末年始を除く)
〒960-8066 福島市矢剣町22-5
TEL: 024-563-6222 FAX: 024-563-6223
[MAIL] info-fukusapo@beans-fukushima.or.jp

ユースプレイス (県北)

いろんな悩みを抱える若者が、安心して自分らしく過ごすことのできる居場所を福島市にて開催。仲間同士の交流やコミュニケーション講座、スポーツ・ボランティア活動、地域イベントへ参加など、仲間との楽しい活動を通してはじめての一歩を踏み出したい人のための場所です。活動の様子はHPをぜひご覧ください。

〒960-8066 福島市矢剣町22-5
TEL: 080-4184-9438 (担当者直通)
[MAIL] info-youth.f@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://youth.f.beans-fukushima.or.jp/

うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県北)

福島市笹谷東部としのぶ台の2か所の仮設住宅と、復興公営住宅の二本松市石倉団地で平日週2回、放課後の子どもの居場所づくりと学習・遊びの支援をしています。休日や長期の休みには仮設住宅・復興住宅の子どもと避難先地域の子どもが交流し、一緒に楽しむことのできるイベントも企画・実施しています。

〒960-8068 福島市太田町17-8アーバン横山1-1F
TEL: 024-573-0150
FAX: 024-573-0151
[MAIL] info-kodomopj@beans-fukushima.or.jp
[HP] https://www.fukushima-kodomo.org/

みんなの家@ふくしま

子育て支援センター みんなの家@ふくしま

福島の子育てを中心に若者、地域の大人など多世代が安心して繋がり、集える居場所です。ベビままdayや小学生・中高生ままdayなどのお子さんの年齢ごとの日や、育児相談・子育てなどに役立つ講座なども実施しています。若者や地域の方と季節や伝統行事を通して、地域ぐるみで子育てする環境づくりを支えています。

●開館日時/月～土曜日 10:00～15:00
●休館日/日・祝日・年末年始
〒960-0241 福島市笹谷字清水 14-12
TEL: 024-572-4690
FAX: 024-572-4691

※みんなの家、セカンド共通
[MAIL] info-minnanoi@beans-fukushima.or.jp [HP] http://f-minnanoi.jimdo.com

復興交流拠点 みんなの家セカンド

避難先から戻って来た親子や、避難してきた親子が不安を安心して話せる交流会を開催し、福島の方々や緩やかに繋がるためのイベントや、それぞれの力をエンパワメントするための取組を実施しています。また、若者や親子と復興公営住宅の方々との農業を通して、「共に福島で暮らす人」としての交流を促しています。

●常設ではありません。
開館日はカレンダーをご覧ください。
〒960-0241 福島市笹谷字道場 24-9
TEL: 024-573-7072
FAX: 024-573-7072

福島県ひきこもり支援センター

ひきこもりの状態にあるご本人・ご家族の状況に合わせて、相談や情報提供を行い、地域の保健・医療・教育・労働・福祉機関等と協力し合いサポートしています。「ひきこもり」のことで困ったら、まずはご相談ください。郡山相談室での面談も可能です。お問い合わせください。

●開所日時/火～土曜日
9:30～17:30(祝祭日及び年末年始を除く)
●相談料/無料(事前予約が必要です)
〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5 (福島県青少年会館1階)
相談電話・FAX: 024-546-0006
[MAIL] soudan-fukushima@gaea.ocn.ne.jp
[HP] http://fhc.beans-fukushima.or.jp

郡山 事業 部門

郡山事業部門では大きく分けて
「就労支援」「居場所活動」「生活困窮世帯への支援」の3つの活動を展開しています。
子ども若者からの多様なニーズに応えられるよう、
各事業の強みを生かし、地域と連携しながらより良い支援を創造していきます。

こおりやま若者サポートステーション

15歳～39歳までの若者を対象に、相談や各種プログラムを通してお仕事に就くためのサポートをしています。「働きたいけど何をすればいいかわからない」「長く働けるか不安…」といった様々な悩みに対し、一緒に計画を立てながら一歩一歩、若者にあった支援メニューを提供しています。お気軽にお問い合わせください。

●開所日時/火～土曜日
10:00～17:00(祝祭日及び年末年始を除く)
〒963-8022 郡山市西の内1丁目21-4 白龍ビル1F
TEL: 024-954-3890 FAX: 024-954-3891
[MAIL] info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp

ユースプレイス (県中)

家族以外と接する機会が少なかったり、対人交流の練習がしたい若者に対し、「活動場所」と「チャレンジ機会」を提供する居場所事業です。主に火・水・土曜日の午後14時～16時開催しています。利用希望の方は、こおりやまサポステにて事前ガイダンスを随時受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

●主な開催場所
郡山市富久山町 『福島コトひらく』中会議室
●問い合わせ先
住所・TEL/こおりやま若者サポートステーションに同じ ※ご連絡の際、「ユースプレイスの件で」とお伝えください。

うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県中)

三春町の平沢復興公営住宅で小中学生対象の「こども広場」を週2回実施しています。「集団活動プログラム」として工作体験やキャンプなど地域の方や保護者も楽しめるイベントも開催。郡山市では子どもたちが集う地域の居場所「ふたば開成楽舎」を実施しており、ゆったり自由に過ごせる空間を週2回解放しています。

〒963-8034 郡山市島2丁目49-13 ヤマサビル101
TEL: 024-983-9481
FAX: 024-983-9482
[MAIL] info-kodomopj@beans-fukushima.or.jp



子どもの貧困対策支援

福島県子どもの学習支援 (県中)

貧困対策支援として、県からの委託を受け、県中町村地区の小学生～高校生の子どもたちを対象に、家庭訪問等で学習支援をしています。「楽しく勉強がしたい!」「テストで点数を上げたい!」「高校に進学したい!」等、子どもたちの思いは様々です。その思いに寄り添って学習支援を実施しています。
TEL(担当者直通): 090-2973-5841

子どもの多様な学びサポート

県中・県南地区の生活困窮家庭の子どもを対象とし、家庭支援全般、子どもの健全育成に関する支援全般を家庭訪問型で提供しています。各種講座、相談、集合型活動、関係機関連携等を実施しながら、地域の貧困家庭の子ども支援の仕組みを創り、発信しています。
※本事業は「子供の未来応援基金」の支援を受けて実施しています。

〒963-8034 郡山市島2丁目49-13 ヤマサビル 101
TEL: 024-983-9481 FAX: 024-983-9482

理事会 事務局



平成29年度

ビーンズふくしまの活動紹介

ふくしま子ども支援センター

県外へ自主避難をしている親子の為に交流会、自主避難から戻り子育てする母親の居場所「ままカフェ」を開催し、それぞれの思いや悩みを受けとめています。他にも支援者等への研修、県内市町村等事業への専門家の派遣、「ふくしま結ネット」での情報支援なども行っています。詳しくはHPをご覧ください。

〒960-8068
福島市太田町17-8 アーバン横山1-1F
TEL: 024-573-0150
FAX: 024-573-0151
[MAIL] info-ccscd@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://ccscd.beans-fukushima.or.jp/

福島子ども支援事業

国際NGOワールド・ビジョン・ジャパンとの協働により、生活困窮家庭の子ども支援、仮設住宅や復興公営住宅等で暮らす子どもへの学習支援や交流行事などを行っています。子どもたちの安心と学びが保障され、地域の中で孤立しないための環境づくりを目指し、事業からの学びを広く発信することにも力を入れます。

